

# 中間貯蔵施設用地の状況

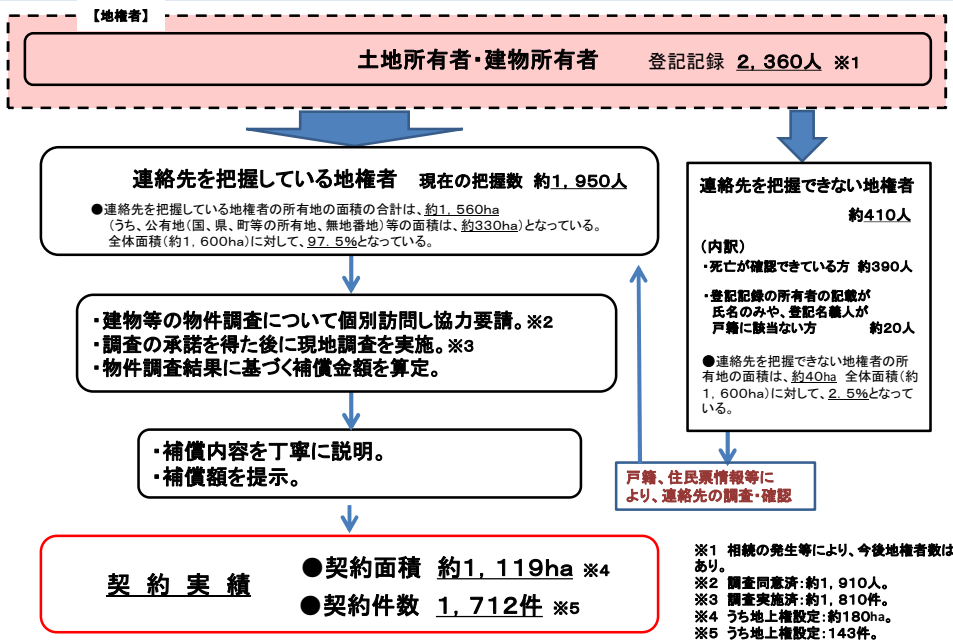
令和元年 8 月 7 日

用地取得については、令和元年 7 月末時点で契約者数 1,712 人、面積約 1,119 ha について契約しており、全体の約 7 割を取得しております。  
大切な土地を御提供くださった地権者の皆様に心より感謝申し上げます。

中間貯蔵施設用地の状況について				2019(令和元)年7月末時点
全体面積	項目	全体面積に対する面積と割合	全体登記記録人数(2,360人※1)に対する人数と割合	
約1,600ha	地権者連絡先把握済み	約1,560ha※1 97.5%	約1,950人※1 82.6%	
民有地 約1,270ha (約79%)	契約済 うち民有地 約1,080ha (+0.6ha)	計 約1,119ha (+0.6ha) 69.9%	<b>1,712人</b> ※2 (+7人) <b>72.5%</b> (連絡先把握済みの1,950人に対する割合は、87.8%)	※1 国、地方公共団体を含む。 ※2 民有地1,710人、公有地2人。 (注)端数処理の関係により合計が一致しない場合がある。 (注)契約済におけるカッコ内の数字は、前月末からの増加分を表す。
公有地 約330ha (約21%)	うち公有地 約39ha (±0.0ha)	約291ha (18.2%)		
	その他の公有地 次を含む。 ①道路・水路等のように今後も元々の機能を維持する町有地、県有地、国有地等 ②事業の進展を踏まえつつ、必要に応じて、中間貯蔵施設用地としての提供・契約を調整する町有地、県有地、国有地等			

## 【参考】 地権者の状況について

2019(令和元)年7月末時点



(注) 数値については概数であるため、合計と一致しない場合がある。